

第45回ねやがわぞうすいの会

♪雑炊を食べて楽しく交流を始めませんか？
参加することからはじまる ボランティア活動！♪

大阪のベテラン助産師

大谷タカコ先生
が語る

ネパールの母子保健を見つめて

～訪問より見えた今のネパール現状と課題～

アジア協会アジア友の会では、ネパールにおいて2000年より母子保健支援を実施しています。その当時は農村地域において自宅分娩が主流。しかし衛生及びお産に対する知識の欠如により妊産婦の死亡率が大変高い状況でした。その妊産婦を見守ってくれるTBA（伝統のお産介助者）の育成に力を入れていました。現在は、ネパール政府の方針により病院出産が主流になっています。しかしそれが本当にネパールの現状に合致したものであるのか。これまで6回の訪問によりネパールの母子保健事情を見てこられた、大谷タカコ先生に今年9月に再訪され感じられた今のネパールの状況そして、抱えてる課題をお話いただき、皆さんと共に今後の私たちの役割を考えていきたいと思っております。

日時：10月6日(日) 午後0時30分～2時半

会場：秦公民館 2階会議室 (☎ 072-824-0560)

(京阪寝屋川市駅から東へ約1キロ、打上川治水緑地手前)

参加費：500円(ネパールへのバイオプラント支援金を含む)

定員：25名

スピーカー：大谷タカコ助産師(JAFS理事 大谷助産院院長)

※産院にお産が入った場合は、スピーカーが変更になる場合があります。ご了承ください。

ぞうすいの会とは、雑炊を食べながら国際事情を楽しみ勉強する会です。寝屋川では不定期ですが年に3～4回開催しています。日頃の飽食をも見直しながら季節の雑炊に舌鼓しつつアジアの事もっと知りませんか？

JAFS 寝屋川地区ではネパールにバイオガスプラント設置のために継続支援しています(バイオガスとは牛の糞からメタンガスを生成し家庭燃料に使用する装置です)。

♪会員の方、ぜひお手伝いに来て
ください。差し入れ歓迎です。
♪♪お知り合いの方をお誘い合
わせのうえでお願いします。
♪♪♪家庭で貯金箱の中に眠っ
ている小銭がありましたら
お持ちください。

【お問い合わせ・参加お申し込み】 A または B へご連絡ください。

A. 笠谷正博(JAFS 寝屋川地区世話人)

☎ 090-8523-6113 fax 072-824-1936

B. 社団法人アジア協会アジア友の会(JAFS)本部 担当:熱田(寝屋川地区担当)

☎06-6444-0587 fax06-444-0581 ✉noriko@jafs.or.jp http://www.jafs.or.jp

